

シルバー

ところざわ

◆発行 社団 法人 所沢市シルバー人材センター 1991

8

No. 3 6

シルバーは

集団です

高齢者の働く者の



生きがい
見つけた

仕事
仲間



シルバー人材センターに思う



前副理事長 大河原 正一

此度センターを辞するに当り、茲に十三年間の御厚情を深謝し感想の一端を述べさせて戴きます。顧れば急速な高齢化社会の到来が叫ばれて既に二〇年近くなる。厚生省人口問題研究所が発表する日本の将来人口の推計も次々と書き替えられる時代、社会的に叫ばれる割合に、その対策は後手になり易いものであるが地方都市としての所沢市は此の点に対する着眼が早く既に十三年前に設立の運びとなり、県下に魁ての発足であった。昔から人生の五大事は出生、教育、就職、結婚、死亡であった。私は現代社会に於いては、一項を加えて「退職」と云う大事な節目をつける必要があると思う。退職後の人生が非常に長い所以である。これを如何に過すかが大切であると思う。此処にシルバー人材センターの理念が脈々として生き、高齢者が胸を張って自主的に互助と共働の就業運動が展開されてゆく事と思う。草創当時の所沢市高齢者事業団は全く手探りの状態であった。元憲兵隊の建物を借用し荒れ果てた建物に手を加え大掃除の連続から始まり、尠い役職員も真剣になって立上った。失敗もあって事務局長と私が客方の座敷に額き深謝した事も今は思い出の一つである。

その後仕事の練度を高め理事長を中心に会員一丸となって努力し、ある時は八王子に又ある時は青梅、清瀬にと責任上独自事業委員の方々とその方策の蒐集に当った。此等は関係者の真剣な努力に依って着実に成果をあげている事はご同慶に堪えない。私は理事会で新入会員が三十九名もあったことを聞き、此の人々の入会理由が、健康的、経済的、社会的が大部分であったことを知り、熟語としては僅か二字づつの違いではあるが此の各々のもつ意義は大きいと思った。各自がそれぞれに出されたものであろうが、これはかつて初代全国シルバー人材センター協会長「元東大総長」の大河内一男先生がその理念とされた、健康な高齢者が自主独立の高齢者としての立場を貫いていく事が一番重要である。と又高齢者が自分の長い人生の中で身につけた経験と技能と生活の知恵を地域社会に提供出来る意義は大きい。又配分金の所得は日本経済にとり毎年のG N P の一部を形成するものと断じていられる程大事な各自の希望熟語であったと思い感心した次第である。

所沢市シルバー人材センターは年毎に近代化し諸施策も著しい進歩を遂げつつあり。今後共時代の推進に遅れずに、大躍進される事を願いつつ、全会員の皆様も益々御健勝で限りない御多幸が得られます様蔭ながらご祈念申し上げ辞去のことばと致します。

六ヶ月を経過して

昨年10月に所沢市シルバー人材センターの職員として採用され、あつという間に半年以上が過りました。はじめは会員さんの顔と名前がなかなか一致しなかったのですが、最近では事務所を訪づれてくださる会員さんにこちらから声をかけられるようになりました。

先日、一週間程の間、市役所のギャラリーで、所沢市シルバー人材センターで働く会員さんの写真展示が行われました。その中の一日、私が受け付けに座った日、植木の手入れや除草、お掃除などをしている会員さん達の42枚の写真をじっくり見せて頂いて、まだ若い自分よりも会員さんがの方がはるかに元気そうだなあ。とつくづく感じてしまいました。そして、これは負けてはいられない。とファイトが湧いてきました。

これらの時代、益々シルバー人材センターの役割りは重要なになってくると思います。いつも元気いっぱいいの会員さんと一緒にこれからも頑張っていきたいと思います。

発注者の声

経験と知恵

所沢パークタウン・グリーン並木住宅管理組合

理事長 大久保 清

「シルバー人材センターに変更します」

何年か前の理事会がこう決めたその当時、一組合員にすぎなかつた私は正直言って、「まかせられるのだろうか」という印象を持ったことを覚えていきます。

将来、当団地の大規模修繕工事や管理運営に必要な資金を確保するため、駐車場料金、修繕積立て金などの大幅値上げをやつぎばやに打ち出したその当時の理事会は、発足して軌道に乗った「センター」の評判を聞き、管理・清掃業務の委託先変更を提案しました。

それから何年か経って、思いもかけず管理組合の仕事をあずかる身となつた今、当時の決断は正しかつたのだ、と確信するようになりました。キメ細かな窓口管理業務、おざなりでない清掃・・・どれをとっても、「シルバー人材センター」にお願いしてよかつた、と思えることばかり。

時には経験豊かな皆様に、適切なアドバイスを頂くことも多く、一年交替のシロウト管理組合にとって、「センター」の存在は欠かすことのできないものとなっています。

人生の先輩である「シルバー人材センター」の皆様が、その貴重な経験と知恵を有効に生かし、引き続き社会に役立てて頂けることを切に願っています。



今センターでは植木職・除草等の仕事をしていただく会員を募集しております。植木に趣味を持つ方、やつて見たい方であれば経験がなくてもけつこうです。
又簡単な除草作業を希望している方今すぐご一報下さい。お待ちしております。

計 報
永い間事務局で仕事のお手伝いをして戴いておりました永島洋三郎さんが六月三十日ご逝去されました。今でも生前のあの笑顔がうかんで参ります。
衷心よりご冥福をお祈り致します。

ご苦労さま みなさんの成果です。

月	会員数	受託件数	就業人員		契約金額			計
			実人数	延人数	配分金	事務費	その他	
5	482	241	292	308	18,238,975	1,172,535	652,120	20,063,630
6	483	205	278	318	18,139,538	1,080,795	559,792	19,780,125

ご協力お願いします。

※来たる10月26日（土）27日（日）航空記念公園で開催される市民フェスティバルにセンター婦人部として不用品の即売会を実施する事に決定いたしました。会員のみなさんの家庭で諸行事のお返しとして戴いた品（敷布・タオル・毛布・食器・ポット）等の何んでもけっこう家庭内の片隅で眠っている不用品がありましたら10月5日（土）までにセンターにお届け下さい。尚お届け不可能の場合は一報下さればお伺いします。又古着の場合はクリーニング等をして下さい。当日の売上金（諸経費を引いた）は福祉関係に役立てていただく予定です。

※第2回目の健康体操を9月25日（水）午後1時30分より文化会館第2和室で行います。多くの参加を望みます。

ご協力ありがとうございました。

会員のみなさんにご協力をいただきました雲仙岳災害見舞金は22,886円となりました。早速島原市災害対策本部（本部長島原市長）宛協和埼玉銀行経由で送金させていただきました。（平3.7.1）ほんとうに有難うございました。

職員互助会一同

なお島原市長（7月8日）より下記のような礼状が参りました。（原文のまま）

拝啓 初夏の候、貴台ますます
ご清栄のことと存じます。
さて、先般来、普賢岳噴火災害に
際しましては、早々に過分なお見舞
いの金品を頂戴いたしまして、誠に
有り難く、被災者の方々と共に心か
ら感謝申し上げます。
すでにマスコミ等でご承知のこと
と存じますが、火山災害でも珍しい
大火碎流により多数の尊い人命が
失われ、家屋や田畠の焼失など誠に
残念な事態を招きました。
しかも、この火山活動がいつまで
続くのか、全く予測できぬ状態で
地域の方々にも長い避難生活をお願
いするなど長期的な対応を迫られて
おります。
今後とも皆様方には何かとお世話
になることと存じますが、どうぞ
よろしくお願ひ申し上げます。
終りに皆様方の一层の御健勝と
御多幸を祈念いたしまして取り急ぎ
お礼の御挨拶といたします。

（社）芦武市シルバーパーク
人材セニタ― 様
平成三年七月 八日
島原市長 鐘ヶ江 管一

特に安全について
無理をしないで身
体に気をつけて就業
して下さい。
特に安全について
は充分注意し交通安
全、就業時の服装・
機械器具の使用前点
検、共同作業での合
図連絡等に注意し安
全第一に心がけましょ
う。

次号の投稿をお願
いします。

編集
後記

